

ロイヤルシートのご案内

京都御苑建礼門に最も近い特等席で、4～6列目の観覧席はひな壇席となります。葵祭や京都の歴史に精通した専属講師による解説を聞きながら、優雅な行列をゆったりとご堪能いただけます。

さらに、葵祭観覧の記念となる限定記念品をご用意しております。

専属講師（若村亮氏）の紹介

－洛を旅する－【らくたび】代表取締役。創業以来、観光・出版・京町家など「京都」に特化した事業を展開し、京都の歴史や社寺史跡を専門として、大学やカルチャー講座の京都学講師、京都本の執筆、ラジオ&テレビの出演など、京都の魅力を幅広く発信しています。

「葵祭」では京都御苑ロイヤルシートの解説を担当させていただきます。葵祭の遙かなる歴史を紐解き、祭りを執り行う賀茂社（上賀茂神社と下鴨神社の総称）の由緒や、葵祭に参列する人々の役割や衣装まで、京都御所の建礼門を背景にゆっくりと進む、平安歴史絵巻のような雅の行列をリアルタイムに解説させていただきます。新緑の風薫る5月15日、葵祭を五感で楽しんでいただけたら幸いです。



若村亮氏



ロイヤルシート（イメージ）